

●やま えりこ 国文学の大学院で雑誌に論文掲載、法律事務  
務兼弁護士会PC講座の企画運営や本出版、作詞して歌うと  
3ヶ月で音大に入学、CDを創って、次は何しようかなあ☆



請求記号●VB620/(1);  
VB621/(2);VB622/(3);  
VB623/(4);VB624/(5)  
『源氏物語の世界』  
(中央公論社 1986)

える希少なチャンスとばかり一生懸命に舞った。観衆は感嘆する。つまりイケメン二人に「さやあ、かつこいい♪」である。眩しいほどの源氏の魅力に藤壺はお褒めの和歌を返し、源氏は喜びをかみしめるのだった。雅楽を通して公の場で密かな想いを伝えようとしたという、源氏と藤壺にしかわからないスリルや切なさに、読み手までも身もだえしてしまいたい。ビデオ『源氏物語の世界』は、主な女性「六条御息所」「紫の上」「大君」に焦点をあてた3巻と資料編2巻からなる。第一線の研究者や演奏家の手になるもので、貴重な映像や絵巻がたくさんあり具体的に物語を想像できる。『青海波』の実演、「宿木」や『青海波』の源氏物語絵巻、大学で履修できる笙や箏や龍笛等の楽器解説や合奏、祭や加持袴や衣装や寝殿の映像等、平安時代の様子が鮮やかに蘇る。貴重で第一級品のビデオで平安時代をリアルに感じられたら、源氏と彼を取り巻く女性達のいろんな恋愛や生き様も、もつと身近に感じられると思う。音楽で交わす恋、現代の音大生にも通じることがきっとあるだろう。



ウェブ  
サイト  
紹介

## 米国議会図書館資料で知る 賛歌《アメイジング・グレイス》

<http://memory.loc.gov/cocoon/ihas/html/grace/grace-home.html>

世界で最も知られた音楽作品のひとつとも言われる、賛歌《アメイジング・グレイス》。2007年4月に、米国議会図書館（LC）のウェブサイト内に《アメイジング・グレイス》のサイトが立ち上げられました。

このサイトでは、LCの所蔵資料からその最初の印刷楽譜の画像を見たり、録音されたさまざまな演奏を実際に聴いたりしながら、《アメイジング・グレイス》の歴史をたどることができます。

もうひとつの注目点は、アラン・シャサノフとラモン・エロズアによって1930年代から2000年の間に収集された、様々な演奏者、演奏グループによる3000点を越す録音資料コレクションのデータベースです。2004年にLCに寄贈されたこのコレクションは、単一の音楽作品の録音資料コレクションとしては世界最大で、ギネスブックにも登録されているそうです。LCの録音資料レファレンスセンターに行けば全ての資料を聴くことができるそうですが、わざわざ渡米しなくても、一部の資料についてはコンピュータを通して画像を見たり、デジタル化された音そのものを聴くこともできます（プレスリーの演奏があつてびっくり!）。

また、簡単なリンク集や参考文献表、ディスコグラフィなどもあります。

なお、このサイトの入り口が置かれているページ“Music, Theater & dance : a performing arts digital library (<http://www.loc.gov/rr/perform/ihas/lcp-home.html>)”からは、今回ご紹介したサイト以外にも、ラグタイムや愛国的な歌、映画で使われたジャズ音楽など、LCのコレクションをもとにしたアメリカのパフォーミング・アーツについてのサイトに入ることができます。英語のサイトではありますが、《アメイジング・グレイス》に興味のある方も、アメリカ合衆国の文化に興味のある方も、是非一度のぞいてみて下さい。

※参考資料：『「アメイジング・グレイス」物語』作詞者ジョン・ニュートンの自伝（請求記号●J110-188）